

千代田区

町会ってなんだろう?どんな活動しているの?あらぶんちよ地区の町会長にお聞きします

あらぶんちよ町会見聞録

第5回



町会に参加すると、地域に仲間ができたり、自分が住んでいるまちに対して愛着が生まれたり。まずはお祭りやイベントに参加してみよう!



新しい住民の方々には 神田を好きになってほしい から距離感を大切に

夏の流しそうめんなど、小さな町会ならではの工夫が満載

錦町三丁目第一町会 会長 堀井市朗さん



● 錦町三丁目第一町会

世帯数は171。マンション住民が95%を占め、新しい住民と昔からの住民とのコミュニケーションと、歴史と文化の学習に力を入れている。主な行事は、5月に行われる2年に一度の神田祭、8~9月の流しそうめん、10~11月の神田歴史ツアー、千代田区民体育大会など。問: 03-3294-3669(神田錦町 更科)

下の名前で呼んだり 距離を縮める工夫を

うちはマンションの住民が大半なので、誰もが町会に参加しやすいようにチラシを作って、夏の流しそうめんの告知や神田祭の担ぎ手募集をしています。新会員獲得には、地道なポスティング作業しかない。やっぱりお祭りが一番影響ありますね。みんなでお神輿担いで、お弁当を食べ、そここうするうちに「人数いらないから悪いんだけど手伝って」と手伝ってもらっちゃ。コミュニケーションの入口として、お祭りはいいですね。うちの町会では、そうやって手伝ってくれた新住民の人たちを下の名前で呼ぶようにしています。「た

かちゃん」とか「てっちゃん」とか、初めて会った人でも昔ながらの幼なじみみたいに。そうじゃないと距離が縮まらないでしょ?ここは下町です。新しい住民の方々の転校生みたいな気分や垣根をどうやって取り除けるのか、人と人との距離感を大事にしています。

裏方が足りなくてもできる 流しそうめんが恒例行事に

夏の行事としてはじめた流しそうめんは、今年でもう4年目になります。町内に頭がいたので、流しそうめんセットを竹で作ってもらって。当日は、通りすがりの人も含めて参加者全員無料で楽しめるので、結構盛り上がりです。普通は縁日というのと、焼きとりとか焼きそばなんです。うかが、うちの町会は人手がないので、流しそうめんなら蕎麦屋の私がそうめんをあげておけば、あとは流すだけでしょ?そうすると、裏方がい



神田祭でお神輿を担いだ人には、町会から食べ物や飲み物がふるまわれる

なくても参加者に流してもらって、みんなと一緒に楽しめるんです。

神田に住む面白さを もっと伝えていきたい

神田には、頭も旦那も職人も、今はサラリーマンもいなきやならない。色々な階層の人が集まっての下町で、多重構造だから面白い。そういう文化も含めて神田なんだということを伝承していかないと「神田歴史ツアー」も年に1回行っていきます。通勤して、ただ寝に帰ってくる場所じゃなく、この町を好きになってもらえたらもう少し定住してくれるんじゃないかと。最近はファミリー層も増えてきて、新たな神田っ子が誕生しつつあるので、そういう子たちを町会で育てていきたいなと思っています。また、2020年に向けて錦町は再開発が進行中なので、企業やテナントと町会としてどう関わっていくのかも今後の課題です。



流しそうめんの運営資金は、千代田区のイベント助成金と町会の負担でまかっている



納涼大会や子ども縁日など 近隣町会と力を合わせて 地域の催しを続けたい

イベントは近隣町会と合同で。力を合わせて続けたい

神田佐久二平河町会 会長 佐々木 一さん

この界限は、江戸時代の早い時期から商人や職人が集まる町でした。「佐久間」の町名は、佐久間平八という材木商が住んでいたことに由来し、江戸城築城のための材木も佐久間町から供給されたそうです。江戸の町は火事が多く、火除地も材木屋も多かったそうです。麴町の平河町に火除地を作る際に、そこから移された人々が住んだのが今の神田平河町。こと佐久間二丁目と神田佐久間河岸の一部を合わせた区域が、当町会になります。町内居住30世帯と小さな町会ですが、1人が2人分の働きをしながら頑張つて

神田河岸沿いに材木屋が多かった佐久間町界限



●神田佐久二平河町会

会員数は130世帯。うち町内居住者は30世帯という小さな町会。少ない人員ながら協力し合い、相談役、婦人部、青年部など、二足のわらじで活動している。主な行事は、2年に一度の神田祭と、7～8月の秋葉原東部納涼大会、8月の佐久間町子ども縁日など。問03-3866-4581



記念すべき、昭和27年に行われた第一回目の神田祭の写真も現存

います。人手不足なので、会長は3人ぐらい後まで決めておくようにしています。
**神田祭の最後には
町会神輿が秋葉原駅へ**
町会行事で最も一体感を感じるのには、何と言つても神田祭ですね。お祭りのラストに、うちの町会神輿は秋葉原駅に入るんですが、もともと火除けの守り神として秋葉神社があった場所に駅ができたので、駅長室にも小さな祠があつて秋葉神社の移転後も神輿入りしています。神酒所もお祭り好きの有志の方が軒先を貸してくださるので、いつも助かっています。

秋葉原東部連合会などで 助け合つて催しを運営

秋葉原駅周辺の8つの町会が集まった「秋葉原東部町会連合会」で活動することも多いですね。「安全安心パトロール」もそうですし、夏に和泉公園で2日間行われる、今年で36回を迎える「秋葉原東部納涼大会」もそう。各町内の飲食店が屋台を出したり、食事券を協賛してくれたり。地域の店舗と協力し合い開催しています。



神田祭の神酒所は祭りを愛する有志の方が場所を提供してくれるそう

また、佐久二、三、四町会合同で「佐久間町子ども縁日」も行つていて、焼きそばや金魚すくい、宝探しやビンゴなど、さまざまな屋台を出します。近隣小学校に案内を回して、チケットを先売りするようにしています。町会住民の外孫たちも里帰りして参加したりするので、たくさん子どもたちが集まります。お祭りは人を結びつけるもの。これからもみんなで楽しめる催しを続けていけるように頑張つていきたいですね。昔は隣近所の町会に手出し口出しするもんじゃないうって風潮がありました。今は人手が足りないので、お互いの催しを手伝つていて、これはいい流れだなと思っています。

あなたのまちの情報“データ放送”で安全・安心な暮らしにお役立てください。

データ放送は、地上デジタル放送11chにてコミュニティチャンネルが受信できる環境であれば、テレビのリモコンで簡単に操作してご利用いただけます。ぜひお出かけ前に、緊急時にリモコンでチェックしてください！

● 防犯情報、防災行政無線で安全・安心

- ◇「防災行政無線の音声をテレビで聞く」 防災行政無線の屋外スピーカーから流れる音声をそのままテレビで聞くことができます。
- ◇「安全・安心メール」 お住まいの行政区より配信される安全・安心メールの緊急情報、災害情報や不審者情報などを転載しています。携帯電話やパソコンをお使いいただかなくてもテレビで即座にチェックできます。そのほか、各警察署、各消防署からのお知らせを随時更新しています。

● あなたの町会・自治会情報配信中

各町会の基本情報やお知らせ、区からの情報を掲載中。掲載情報お待ちしております！

★インターネットでも配信中

【町会案内所】

<http://www.chokai.tcn-catv.co.jp/>

視聴方法はリモコンの「d」ボタンを押すだけ！





企業と持ちつ持たれつ お互いに譲り合いながら おつきあいをしていく

近隣の企業や事業所とどうやって上手くやっていくかが上町のテーマ

平河町二丁目町会 副会長 **篠田晴久** (左)・**会沢 恵** (右)



●平河町二丁目町会

学校や会館、高層ビルやマンションが立ち並ぶエリアで、地域の世帯数は459だが、マンション1棟で事業所1つとしているので、町会加入数は65世帯、47事業所。主な行事は、2月の新年会、5月の総会、6月の山王祭(2年に一度)、9月の納涼会など。問:03-3261-6618(篠田)

オフィスビルが多いので 企業を大事にしている

うちの町会は、学校や会館、高層ビルが多いんです。最近新しいマンションも増えました。建設前には町会費がいくらで、と話をするんだけど、販売する会社や担当者が変わるのでも、聞いてないよってことになる場合も多い。でも、話が違ったりじゃないかという場合でも、喧嘩はやめにしよう、というのがうちの会長の考えですね。その場合は追求せずに、仕方ないなと町会側が譲るようにしています。うちの町会はずごく企業を大事にしているんです。住民の数なんてたかが知れているので、彼らと上手におつきあいをしていくことが重要なんです。

企業側が出やすいように 集まりは全て金曜の夜に

森タワーやJAのツインタワーができる時も、最初に町会費を1フロアいくらくださいと交渉しに行っただけで、テナントが入る前なので分からないから割り引きしてくれって話でそうしたんだけど、今じゃ空き待ちだっていうじゃない笑)。でも、ありがたいことにどちらも立派な倉庫をお神輿やテントをしまつて置く用に無料で貸してくれてるんです。非常に協力的なんですよ。



国会議事堂の前でお神輿を担ぐロケーションは、都心の町会ならではの

昨年の町会の60周年記念パーティーにも、近隣の企業の方々がたくさん参加してくれて、「平河町二丁目企業との関係性のモデルケースだね」なんて褒めの言葉もいただきました。このパーティーも含め、新年会や総会も、近隣の企業の方が出やすいように金曜の夜に開催しています。

す。夏に行っている納涼会も金曜の夜なので、みなさん遅くまで楽しんでいきます。

山王祭の担ぎ手も 企業と学生たちが助力

山王祭の時も、企業や事業所からと、城西大学や麴町中学の学生さんたちが250人ぐらい担ぎに来てくれるので、おかげ様で外部の担ぎ手をお願いする必要もありません。神酒所をたてる場所は今年ルイ・ヴィトンの入る住友不動産平河町ビルなので、通訳を介して根気よく交渉して下さり、なんとか設営できることになって。海外の方も参加してくれるそうです。

うちはホテルや会館も豊富なので、毎回どこで催しをしようか迷っちゃうくらい(笑)。新年会と総会を麴町会館でやったら、納涼会は都市センターホテルでやって、と公平に、事業所と良いおつきあいができるよう努めています。



町会60周年のパーティーには事業所の方々も参加してくれ、盛大に盛り上がった

“スマホ入門講座”を定期的で開催しております

現在弊社ではご加入者様限定の「初心者のためのスマホ入門講座」を月に2~3回定期的に開催しており、一昨年9月から42回で650名ほどのお客様にご参加いただきました。

当講座ではスマートフォンを全くさわったことがない方向けに、電源の入れ方・タッチ操作などの基礎から始め、講座の後半では今人気のLINEアプリなども体験して学んでいただけます。また、講座の最後にはお楽しみ抽選会や相談会も実施しております。

スマートフォンに買い替えをお考えの方、使い方がよくわからなくて困っている方、もっと使いこなしたい方など、ご家族やご友人をお誘い合わせの上、お気軽にお申込みください。

※開催情報は、あらぶんちよ通信の同封チラシおよびTCNホームページにてご案内しております。





都市開発が進んでも 昔と変わらぬ ふれあいを残していきたい

企業や新しい住民との良好な関係は日々の努力の賜物

神田神保町一丁目町会 会長 安野浩史さん



●神田神保町一丁目町会

会員数は734人、389世帯。三井不動産の商業ビルや高層マンションなどができ、飲食店が増えてきた。防災と福祉に力を入れている。主な行事は、1月の新年会、3月の入学・卒業祝い、5月の神田祭(2年に一度)、7月のラジオ体操、8月の子ども天国、9~10月の敬老のつどい、11月の古本まつりなど。問:03-3291-9265

マンションやビルは 最初の取り決めが重要

当町会は、昭和24年に3つの町会が一緒になって発足しました。以前は「西神田クラブ」という立派な町会事務所があったんですが、建て替えでなくなってしまう。今は定例会や敬老会などで集まれる場所がないのが悩みです。開発で大きなビルやマンションが増えましたが、うちの町会は加入率がいんです。三井不動産の分譲マンション・東京パークタワーができる時にも町会費などきちんと取り決めをしたので関係も良好で、企業の方もお祭りなどに喜んで出てきてくれますし、毎月の常任理事会にはマンションの方も三井不



お祭りをきっかけに企業や新しい住民と
もつながりかできているそう

動産の方も出てくれます。逆にマンションのイベントに町会に参加することもありますし。町会加入については、やはり最初にデイロップパーと取り決めをしておくことが大事ですね。

**神酒所の場所提供や
お祭り参加にも積極的**

神田祭の時は、マンションの広場に神酒所を作らせてもらっています。最初は「お囃子がうるさい」とクレームが出たりもしましたが、最近は大んだん慣れてきたのか、お祭りに参加してくれる方も増えました(笑)。貸し半纏もあるんですが、会社で作っているところも少なくありません。新しい住民の方だけでなく、企業にも地元になじんでもらえるよう、親睦のボウリング大会や日帰りバスハイイクをやったり、若手で企業対抗ゴルフ会をやったり、日頃からコミュニケーションを大事にしています。



夏休みの最後、ラジオ体操の表彰式
と一緒に行う「子ども天国」には多くの
子どもが

**子どもの行事とともに
防災と福祉にも注力**

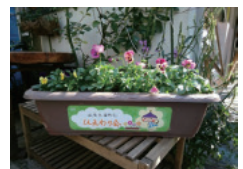
8月の最後の週末には「子ども天国」も開催しています。今では町会の縁日も珍しくありませんが、うちは昭和30年代からやっています。最近マンションにも小さい子が増えて多くの人が集まるので、防災訓練も兼ねて、消防署の方にはしご車を使った訓練や初期消火の仕方などを教えてもらっています。3月の「入学・卒業祝い」には神田明神の昇殿参拝を行っていて、これは記念になると評判も上々です。一方で、70歳以上が100人以上いますので、町会として今、力を入れているのは防災と福祉です。最近のマンションはセキュリティが厳しくて、福祉の関係で訪ねるのも難しいのですが、2年ほど前に町会で福祉部を作り、「町会内で孤独死を無くそう」と努めています。

「あらぶんちょくんプランター」でお花を育てよう! 花の種・プランター一式プレゼント

エコ活動をしている町会・自治会に「あらぶんちょくんプランター」を進呈! きれいで明るい街づくりのお手伝いをいたします。

☆2016年6月現在のエコ活動(五十音順)

- 大塚四丁目協会の(文京区大塚):大塚小学校と協力してペットボトルキャップ・ベルマークリサイクル、憩いの広場定期清掃
- 表町町会(文京区春日):ゴミ置場美化のため規則看板を設置し週2・3巡回活動
- 後楽町会(文京区後楽):ペットボトルキャップリサイクル
- 神明西部町会(文京区本駒込):ペットボトルキャップリサイクル、町会内清掃活動(毎月第三日曜)
- 第2後楽園アパート自治会(文京区春日):ペットボトルキャップ・プルタブリサイクル、古紙回収
- 向丘追分町会(文京区向丘):ペットボトルキャップリサイクル
- 文京区立第9中学校 学校支援地域本部(文京区本駒込):ペットボトルキャップリサイクル、学校周辺の美化活動
- 西尾久西町会(荒川区西尾久):資源回収(毎月第一・第三土曜)



西尾久西町会に設置しているプランター